

2. 伊奈町地域公共交通に関するアンケート調査

伊奈町地域公共交通に関するアンケート調査について整理する。

2. 1 アンケート概要

公共交通に関するアンケート調査を伊奈町で実施した。

＜サマリー＞

- ・町内 4 箇所で用紙配布、無作為抽出にて1,000件発送、WEBも併用して実施。
- ・アンケート回収数563通。

2. 1 アンケート概要 | アンケート概要

伊奈町にてアンケート調査を実施

期間 : 令和6年12月27日～令和7年1月17日

アンケート対象 :

- ・ 紙アンケート配布対象 : 町内在住の12歳以上、無作為抽出
※紙アンケートにも二次元コード掲載
- ・ 紙アンケート配布箇所 : 町内公共施設4箇所
(総合センター、図書館、けんかつ出張所、ゆめくる出張所)
- ・ WEBアンケート対象 : 広報いな令和7年1月号に二次元コード掲載
町公式LINEでアンケート協力依頼(令和7年1月14日投稿)
- ・ いなまる利用者 : 町職員による聞き取り調査(通勤利用の有無を含む)

回収数 : 563通(紙 : 350通、WEB : 213通)

設問 : 次頁

2. 1 アンケート概要 | アンケート内容

記入日： 年 月 日

(無作為抽出)

伊奈町地域公共交通に関するアンケート調査

「いなまる」は、総合センターの送迎バスを発展的に見直し、平成 15（2003）年 1 月に町内循環バスとして運行を開始いたしました。令和元（2019）年 11 月からは、現在の運行形態で総合センターを発着点として南コースと北コースを 1 日それぞれ 10 便ずつ、各コース各 1 台の車両で一定方向の循環運行をしております。また、乗車料金は、未就学児や高齢者等の無料の方以外は、100 円/1 回となっておりますが、町では「いなまる」の運行に年間約 3,500 万円の税金を投入しています。

高齢化の進展や物価高、燃料費の高騰などをふまえ、町では、今後の持続可能な地域公共交通のあり方を検討するため、皆様のご意見をお伺いするアンケート調査を実施することといたしました。

お忙しいところまことに恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

※最終ページにある 2 次元コードからもご回答いただけます。

【回答期限は、令和 7 年 1 月 17 日（金）です】

【アンケート記入にあたってのお願い】

回答は、番号等に○印をつけていただくものと、ご記入していただくものとがあります。「その他」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。

●担当：伊奈町危機管理課交通防犯係（電話 048-721-2111 内線 2283）

問 1. あなたご自身についてお聞かせください。

性別 1. 男性 2. 女性 3. その他、回答しない

年齢 1. 10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 5. 50 歳代
6. 60 歳代 7. 70 歳代 8. 80 歳以上

お住まいの自治体

伊奈町・上尾市・桶川市・蓮田市・北本市・鴻巣市・さいたま市・
その他県内・県外

伊奈町にお住まいの方（行政区）

丸山・下郷・綾瀬東・綾瀬南・綾瀬北・栄南・栄中央・栄北・志久・南本・北本・中央・小貝戸・
柴中萩・若榎・大針・学園中央・細田山・羽貫・小針新宿・小針内宿・光ヶ丘・分からない

職業 1. 会社員・公務員 2. 自営業 3. パート・アルバイト（学生を除く）
4. 家事手伝い 5. 学生・生徒 6. 無職 7. その他（ ）

運転免許証

1. 持っている 2. 持っていない 3. 持っているが運転しない 4. 持っていたが返納した

自家用車の所有

1. 自分専用の自家用車を所有 2. 自分専用の原付やバイクを所有
3. 家族で共用する自家用車等を所有 4. 使える自家用車を所有していない

スマートフォンの所有

※インターネットにはメール、LINE 等の利用を含みます。

1. スマートフォンを所持しており、インターネットを日常的に利用している。
2. スマートフォンを所持しており、主に通話のみで利用している。
3. スマートフォンは持っておらず、インターネットも利用していない。

問 2. あなたが町内で頻繁に出かける場所はどこをお聞かせください。（2 つまで選択可）

1. 総合センター 2. 役場 3. ゆめくる 4. 図書館 5. 公園・スポーツ施設
6. 県民活動総合センター 7. スーパー・コンビニ等の商業施設 8. 医療機関 9. 金融機関
10. その他（ ）

問 3. あなたは現在、町内に買い物等が出かける際、どのような交通手段で外出しているかお聞かせください。

1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車（自分で運転） 5. 自動車（家族が運転）
6. タクシー 7. ニューシャトル 8. 路線バス 9. 町内循環バスいなまる 10. その他（ ）

問 4. 町内循環バス「いなまる」についてお聞かせください。

いなまるを知っていますか 1. 知っている 2. 知らない
いなまるを利用したことがありますか 1. ある（年 1 回以上利用する方） ⇒ 問 5 へ
2. ない ⇒ 問 6 へ

2. 1 アンケート概要 | アンケート内容

問5. 町内循環バス「いなまる」を利用したことがある方にお聞きいたします。⇒回答後、問7へ

利用頻度

1. 週に5日以上 2. 週に3,4日 3. 週に1,2日 4. 月に1,2日 5. 年に数回

主な利用時間帯

1. 午前8時～10時 2. 午前10時～正午 3. 正午～午後2時
4. 午後2時～4時 5. 午後4時～6時 6. 午後6時以降

主な利用場所・目的（複数選択）

1. 総合センター 2. 役場 3. ゆめくる 4. 図書館 5. 公園・スポーツ施設
6. 県民活動総合センター 7. スーパー・コンビニ等の商業施設 8. 医療機関
9. 金融機関 10. ニューシャトル駅 11. その他（ ）

不満に感じていることは何ですか（複数選択）

1. 運行本数が少ない 2. 逆回り便の運行がない 3. 目的地まで時間がかかる
4. 目的地が停留所から遠い 5. 他のバスやニューシャトルとの乗り継ぎが悪い
6. 通勤・通学時間帯の運行がない 7. 乗りたい時間に乗れない
8. その他（ ）

問6. あなたが町内循環バス「いなまる」を利用したことがない理由などお聞きいたします。

利用しない理由（複数選択）

1. 運行本数が少ない 2. 逆回り便の運行がない 3. 目的地まで時間がかかる
4. 目的地が停留所から遠い 5. 他のバスやニューシャトルとの乗り継ぎが悪い
6. 通勤・通学時間帯の運行がない 7. 乗りたい時間に乗れない
8. その他（ ）

将来利用する予定はありますか

1. 利用する 2. 利用しないと思う 3. 分からない

問7. あなたは町内循環バス「いなまる」（地域公共交通）について、今後どのような取り組みを行えば利用しますか。（2つまで選択可）

1. 運行ルートの変更・見直し ⇒ 経由して欲しい場所は（ ）
2. 運行本数の増便 3. 運行時間帯の拡大 4. 所要時間短縮 5. バス停にベンチの整備
6. バス停に駐輪場の整備 7. ニューシャトルや民間バスとの乗り継ぎが便利なダイヤ設定
8. 新たな交通形態の導入（例：乗り合いタクシー等） 9. 停留所の増設
10. その他（ ）

問8. 町内循環バス「いなまる」の利便性を向上させるため、運行費用を増やさなければならないとしたらどのような方法が良いとお考えかお答えください。

1. 今よりも利便性が向上するなら税金の投入が増えてもよい
2. 利用者の負担（運賃：現行100円）を上げてよい
3. 現在、無料となっている70歳以上の高齢者にも運賃を負担してもらう方がよい
4. 運賃収入や広告収入が増えた範囲内で可能な利便性向上でよい

問9. 運賃についてお聞きいたします。現在、社会情勢により燃料費や人件費が高騰しています。今後、利便性が向上した場合も含め、1回の乗車運賃（現行100円）はいくらが許容できるとお考えですか。

- 1:100円 2:200円 3:300円 4:400円 5:500円 6.その他（ ）

問10. 運転免許証を持っている方にお聞きします。あなたは町内循環バス「いなまる」の利便性が向上すれば将来運転免許証を返納する考えはありますか。

1. ある 2. ない

問11. 最後に「地域公共交通」に関するご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

（例：増やして欲しいバス停や運行ルート）

右記の2次元コードからも、ご回答いただけます。



ご協力ありがとうございました。

2. 2アンケート結果/回答者属性

回答者の属性について 8 項目の調査

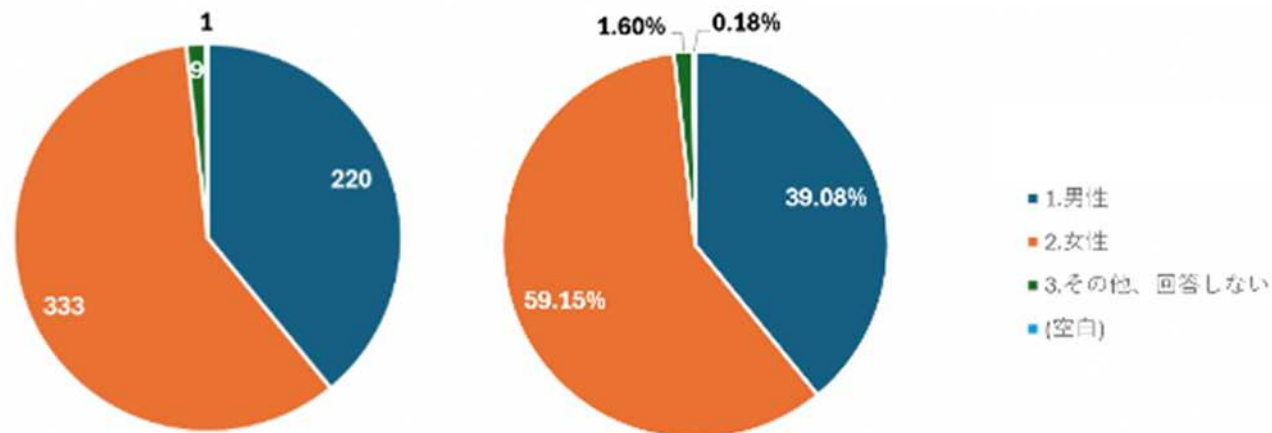
<サマリー>

- ・60歳代以上の回答者が4割以上。
- ・伊奈町在住者がほぼ全て。
- ・会社員・公務員、無職が大半。
- ・免許保有者は約7割。
- ・自家用車へのアクセス性が非常に高い。
- ・大半はスマートフォンを所有しており、70歳代まではインターネットを日常的に利用している。

2. 2 アンケート結果/回答者属性

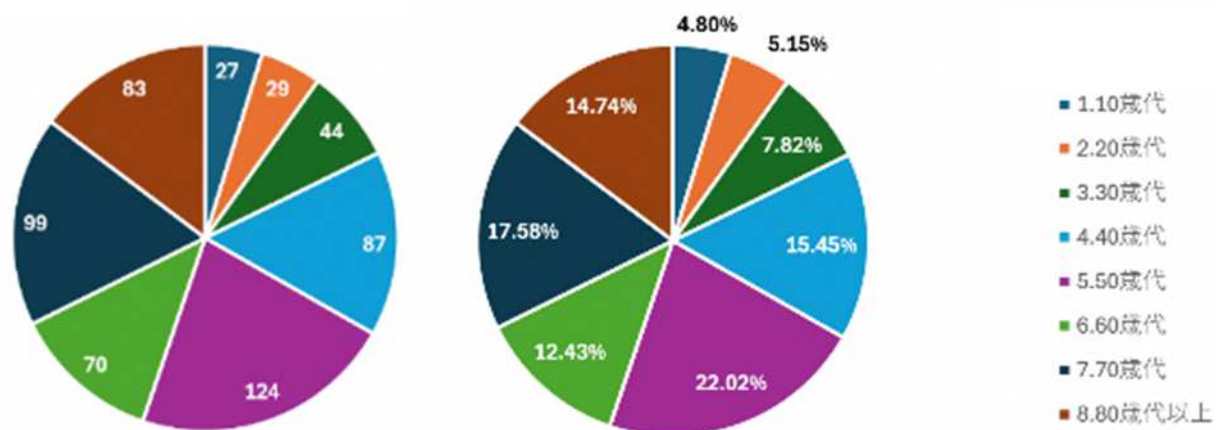
問 1－1. 性別

回答者の男女比は 2 : 3 で、女性の回答者が多い。



問 1－2. 年齢

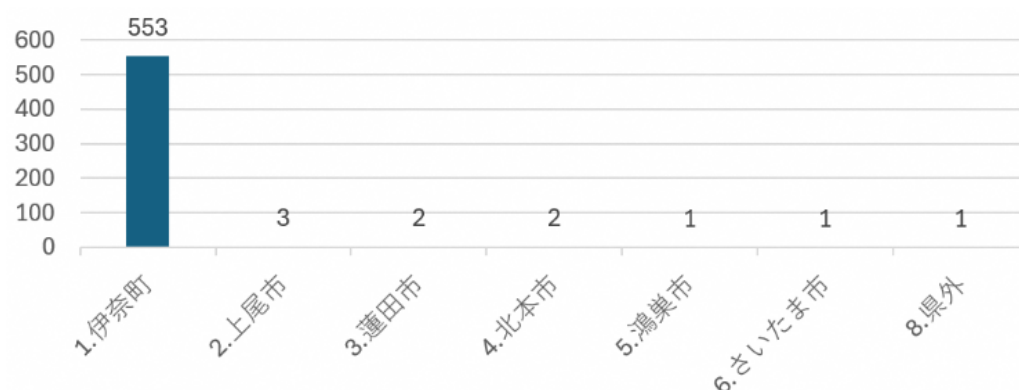
50歳代が最大の回答者数である。また、60歳代以上の回答者が44%をしめ、公共交通の主たる利用者である高齢者の回答が多い。



2. 2 アンケート結果/回答者属性

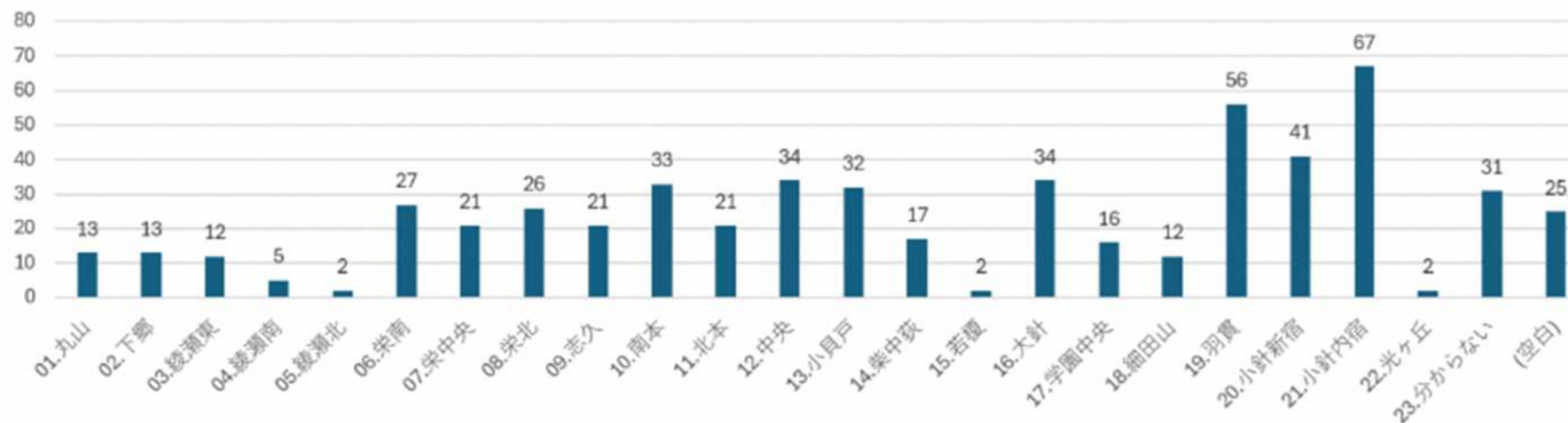
問 1－3. お住まいの自治体

伊奈町にお住まいの方の回答が大半を占める。



問 1－4. 行政区

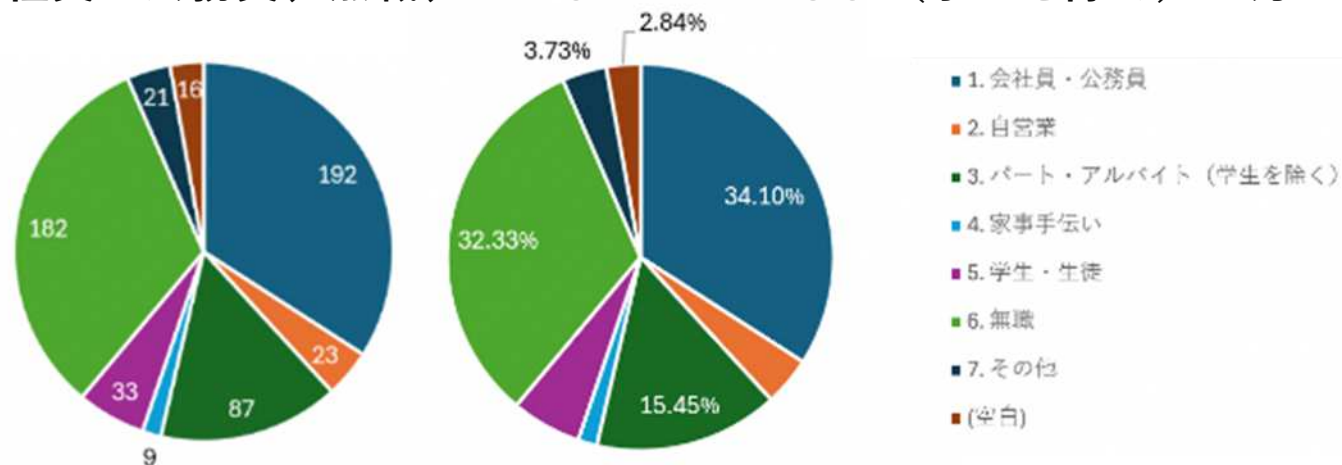
狭小なエリアの回答者が少ない傾向。行政区とクロス集計するには、回答数が少ない区については、配慮が必要。



2. 2 アンケート結果/回答者属性

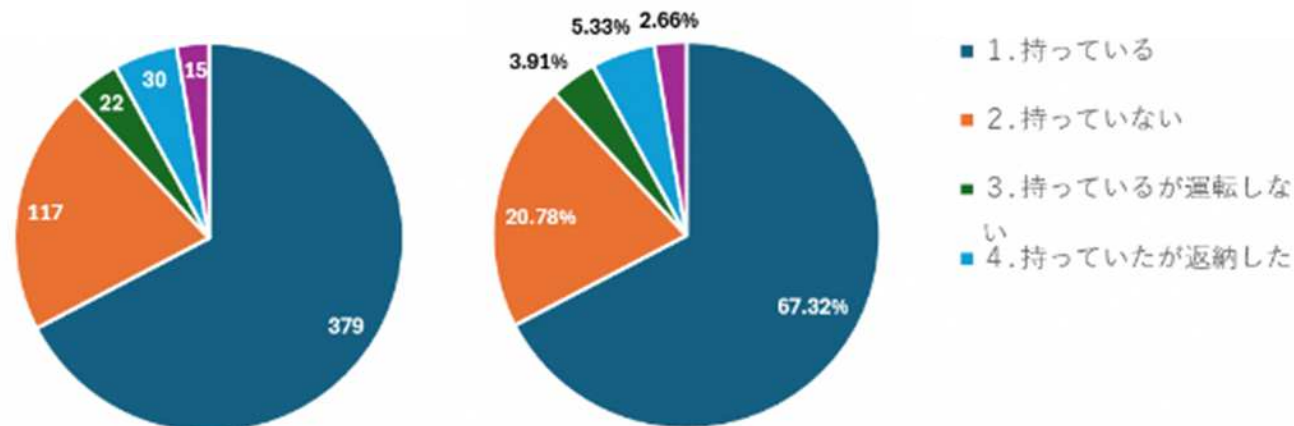
問 1－5. 職業

会社員・公務員、無職、パート・アルバイト（学生を除く）の方が大半を占める。



問 1－6. 運転免許証の保有状況

今回の回答者の67%が運転免許を保有しており、免許返納者は一割未満。



2. 2 アンケート結果/回答者属性

問 1－6. 運転免許の保有状況・年代別

10歳代を除き、免許保有率が高い。60歳代以上の免許非保有者は、ほとんどが女性である。

	1.10歳代	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代	8.80歳代以上	総計
1. 持っている		20	38	79	108	52	59	23	379
2. 持っていない	26	6	4	2	6	14	23	36	117
3. 持っているが運転しない	1	2	2	5	7	2	1	2	22
4. 持っていたが返納した					1		9	20	30
(空白)		1		1	2	2	7	2	15
総計	27	29	44	87	124	70	99	83	563

2. 2 アンケート結果/回答者属性

問 1－6. 運転免許の保有状況・年代別

10歳代を除き、免許保有率が高い。60歳代以上の免許非保有者は、ほとんどが女性である。

	1.10歳代	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代	8.80歳代以上	総計
1. 持っている	0%	69%	86%	91%	87%	74%	60%	28%	67%
2. 持っていない	96%	21%	9%	2%	5%	20%	23%	43%	21%
3. 持っているが運転しない	4%	7%	5%	6%	6%	3%	1%	2%	4%
4. 持っていたが返納した	0%	0%	0%	0%	1%	0%	9%	24%	5%
(空白)	0%	3%	0%	1%	2%	3%	7%	2%	3%
総計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

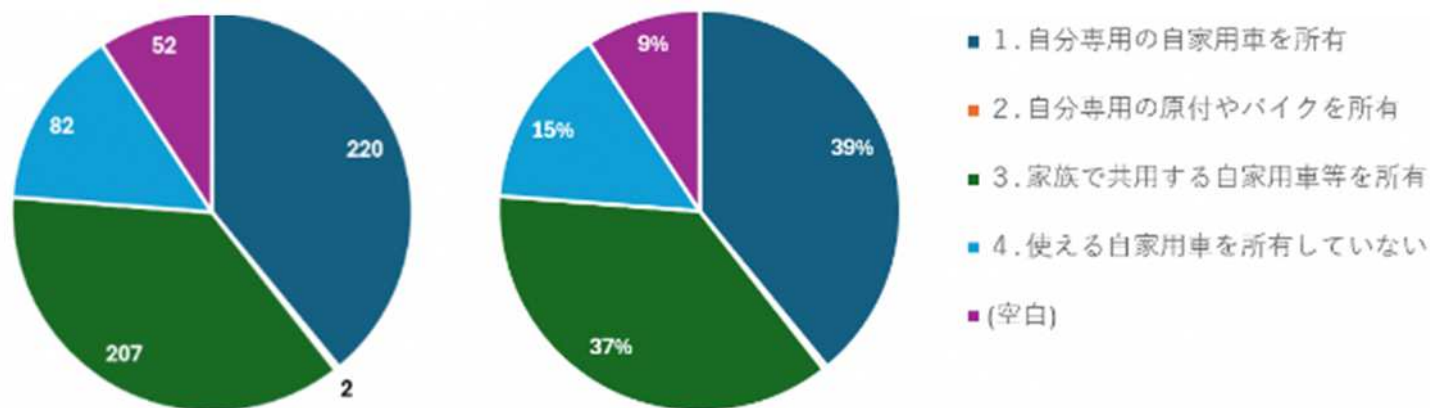
	1.10歳代		2.20歳代		3.30歳代			4.40歳代		
	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	3.その他、 回答しない	1.男性	2.女性	3.その他、 回答しない
1. 持っている			7	13	14	23	1	27	49	3
2. 持っていない	12	14	3	3	1	2	1		2	
3. 持っているが運転しない		1	1	1		2			5	
4. 持っていたが返納した										
(空白)			1						1	
総計	12	15	12	17	15	27	2	27	57	3

	5.50歳代			6.60歳代		7.70歳代		8.80歳代以上			総計
	1.男性	2.女性	3.その他、 回答しない	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	1.男性	2.女性	(空白)	
1. 持っている	41	65	2	25	27	38	21	17	6		379
2. 持っていない	3	3		1	13	2	21	6	30		117
3. 持っているが運転しない		6	1	1	1	1		2			22
4. 持っていたが返納した			1			1	8	14	6		30
(空白)		2			2	2	5		1	1	15
総計	44	76	4	27	43	44	55	39	43	1	563

2. アンケート結果/回答者属性

問1－7. 自家用車の所有状況

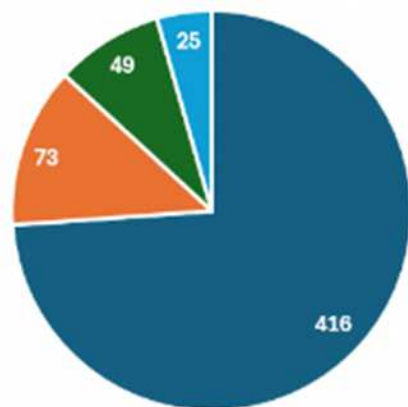
1～3の何らかで自家用車が利用できる人の割合は、無回答を除くと84%に上り、自家用車へのアクセス性が非常に高い。



2. 2 アンケート結果/回答者属性

問 1－8. スマートフォンの所有・年代別

80歳代以上を含めスマートフォンの所有者が過半を占め、70歳代まではインターネットを日常的に利用している。



- 1. スマートフォンを所持しており、インターネットを日常的に利用している。
- 2. スマートフォンを所持しており、主に通話のみで利用している。
- 3. スマートフォンは持っておらず、インターネットも利用していない。
- (空白)

	1.10歳代	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代	8.80歳代以上	総計
1. スマートフォンを所持しており、インターネットを日常的に利用している。	22	28	44	84	115	54	49	20	416
2. スマートフォンを所持しており、主に通話のみで利用している。	1			1	5	14	22	30	73
3. スマートフォンは持っておらず、インターネットも利用していない。	3			1	2	1	19	23	49
(空白)	1	1		1	2	1	9	10	25
総計	27	29	44	87	124	70	99	83	563

	1.10歳代	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代	8.80歳代以上	総計
1. スマートフォンを所持しており、インターネットを日常的に利用している。	81%	97%	100%	97%	93%	77%	49%	24%	74%
2. スマートフォンを所持しており、主に通話のみで利用している。	4%	0%	0%	1%	4%	20%	22%	36%	13%
3. スマートフォンは持っておらず、インターネットも利用していない。	11%	0%	0%	1%	2%	1%	19%	28%	9%
(空白)	4%	3%	0%	1%	2%	1%	9%	12%	4%
総計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

2. 3 アンケート結果/お出かけについて

お出かけ先、交通手段について調査

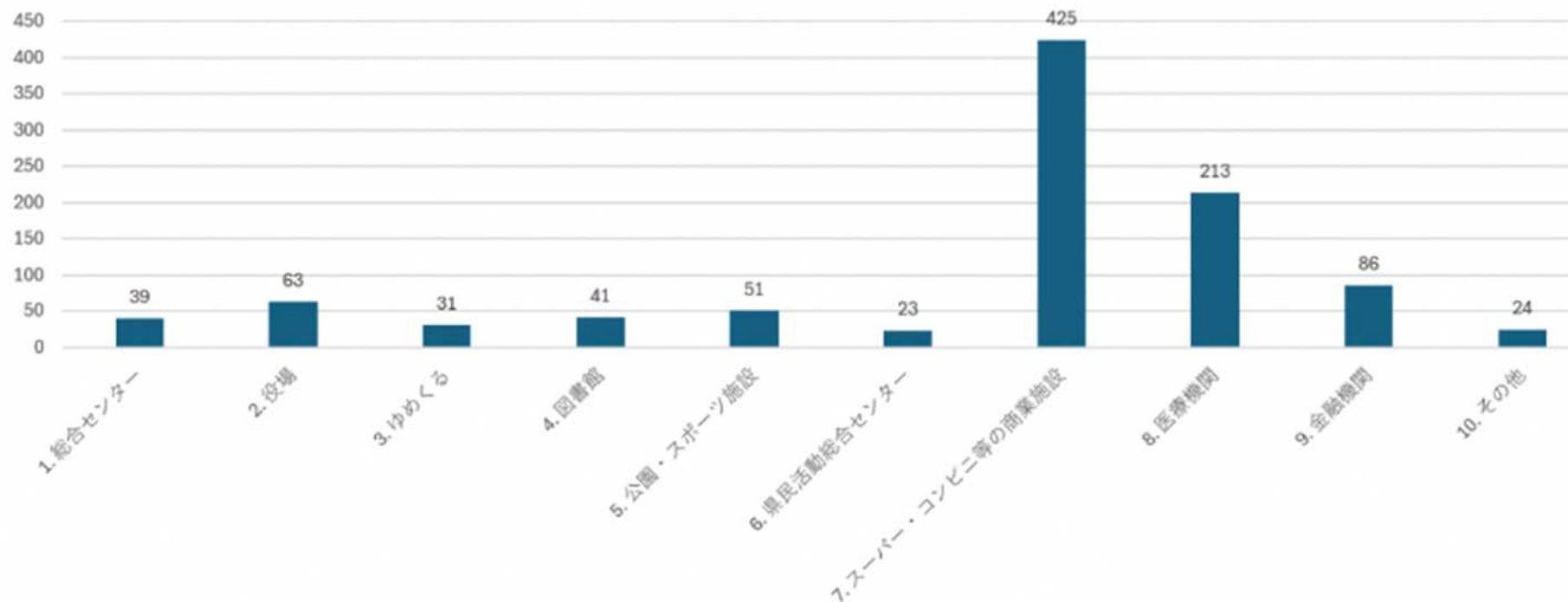
＜サマリー＞

- ・スーパー・コンビニ等の商業施設へのお出かけが多く、80歳代以上ではスーパー等、医療機関に次いで、総合センターへのお出かけが多い。
- ・お出かけの交通手段としては、自動車（自分で運転）が多数である。70歳代以上ではいなまるが次点である。

2. 3 アンケート結果/お出かけについて

問2. 町内で頻繁にでかけるところ

スーパー・コンビニ等の商業施設へのお出かけが多く、80歳代以上ではスーパー等、医療機関に次いで、総合センターへのお出かけが多い。



	▼ 1.10歳代	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代	8.80歳代以上	合計
1. 総合センター	1	1		1	1	2	10	23	39
2. 役場		2	5	10	16	10	11	9	63
3. ゆめくる			3	4	3	7	7	7	31
4. 図書館	1	1	6	11	5	4	8	5	41
5. 公園・スポーツ施設	6	3	5	7	9	6	8	7	51
6. 県民活動総合センター		1	2	3	5	3	6	3	23
7. スーパー・コンビニ等の商業施設	22	19	35	73	106	53	69	48	425
8. 医療機関	4	9	13	30	48	28	38	43	213
9. 金融機関		2	3	15	25	14	13	14	

2. 3 アンケート結果/お出かけについて

問3. 町内に買い物等で出かける際の交通手段

60歳以上の女性の免許保有率が低く（問1－6参照）、移動手段として自家用車（自分で運転）の比率が低い。年齢が高まるにつれ、いなまるの利用率は高くなり、80歳代以上は22%であり、自家用車（自分で運転）に次ぐ主要な移動手段となっている。自家用車へのアクセスができない層（問1－7参照）にとっていなまるは重要な役割をもっている。

	1.10歳代	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代	8.80歳代以上	総計
1.徒歩	4%	3%	18%	3%	4%	11%	6%	14%	8%
2.自転車	56%	28%	9%	10%	7%	9%	10%	20%	14%
3.バイク	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%
4.自動車（自分で運転）	0%	34%	55%	66%	77%	57%	47%	25%	52%
5. 自動車（家族が運転）	33%	24%	11%	16%	6%	13%	11%	11%	13%
6.タクシー	0%	0%	2%	0%	0%	0%	1%	1%	1%
7.ニューシャトル	4%	3%	2%	1%	0%	0%	1%	0%	1%
8.路線バス	0%	0%	0%	1%	3%	4%	1%	5%	2%
9. 町内循環バスいなまる	0%	0%	2%	1%	0%	3%	13%	22%	6%
10. その他	4%	3%	0%	0%	0%	0%	1%	1%	1%
コープ	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%
身体が不自由なので買ってきてもらう	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%
出かけない	0%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
さいたま市に行ってます	4%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
(空白)	0%	3%	0%	1%	2%	3%	7%	0%	2%
総計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

※最右の総計は、行の合計の全体に対する割合

2. 3 アンケート結果/お出かけについて

参考) 問1ー7. 自家用車の所有状況・主な移動手段

	1.徒歩	2.自転車	3.バイク	4.自動車（自分で運転）	5.自動車（家族が運転）	6.タクシー	7.ニューシャトル	8.路線バス	9.町内循環バスいなまる	10.その他（空白）	総計
1. 自分専用の自家用車を所有	1%	2%	0%	91%	5%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
2. 自分専用の原付やバイクを所有	0%	0%	50%	0%	50%	0%	0%	0%	0%	0%	100%
3. 家族で共用する自家用車等を所有	7%	17%	0%	45%	21%	1%	2%	1%	4%	1%	100%
4. 使える自家用車を所有していない （空白）	18%	37%	0%	0%	12%	1%	1%	10%	18%	2%	100%
	23%	13%	0%	0%	13%	0%	0%	4%	23%	0%	100%
総計	8%	14%	0%	52%	13%	1%	1%	2%	6%	1%	100%

参考) 問1ー7. 自家用車の所有状況・年代別

	1.10歳代	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代	8.80歳代以上	総計
1. 自分専用の自家用車を所有	0%	24%	43%	54%	53%	43%	35%	19%	39%
2. 自分専用の原付やバイクを所有	0%	0%	0%	0%	0%	0%	2%	0%	0%
3. 家族で共用する自家用車等を所有	52%	59%	41%	43%	40%	36%	28%	22%	37%
4. 使える自家用車を所有していない (空白)	44%	14%	14%	2%	5%	10%	20%	30%	15%
	4%	3%	2%	1%	2%	11%	14%	29%	9%
総計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

※最右の総計は、行の合計の全体に対する割合

2. 4 アンケート結果/いなまるに関して

いなまるの認知、利用を調査

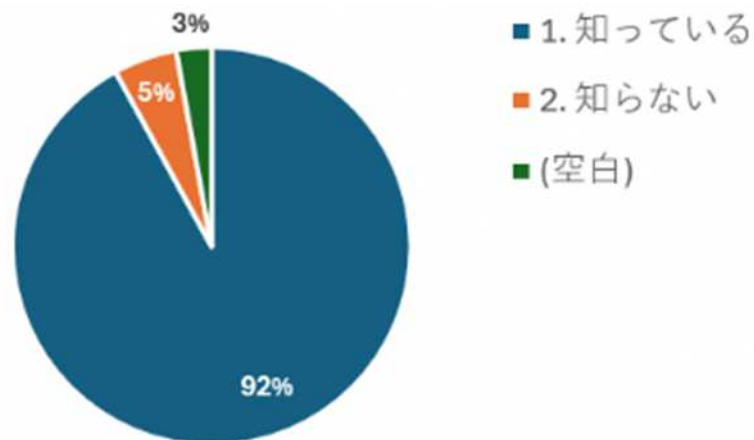
＜サマリー＞

- ・認知度は非常に高い。
- ・利用している人は3割程度。
- ・地区別では、丸山区、綾瀬東区が1割程度の利用者にとどまる。

2. 4 アンケート結果/いなまるに関して

問 4－1. いなまるを知っているか

いなまるの認知率は非常に高い。



問 4－2. いなまるを利用しているか・年代別

幅広い年齢層で年に1回以上の利用があり、全年代の平均で33%。80歳代以上については60%と非常に高い利用率である。いなまるが市民生活の一部であると言える。

	1.10歳代	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代	8.80歳代以上	総計
1. ある（年1回以上利用する方）	11%	14%	39%	17%	27%	34%	39%	60%	33%
2. ない	85%	83%	61%	82%	72%	64%	53%	37%	64%
(空白)	4%	3%	0%	1%	2%	1%	8%	2%	3%
総計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

※最右の総計は、行の合計の全体に対する割合

2. 4 アンケート結果/いなまるに関して

問4-2. いなまるを利用しているか・地区別

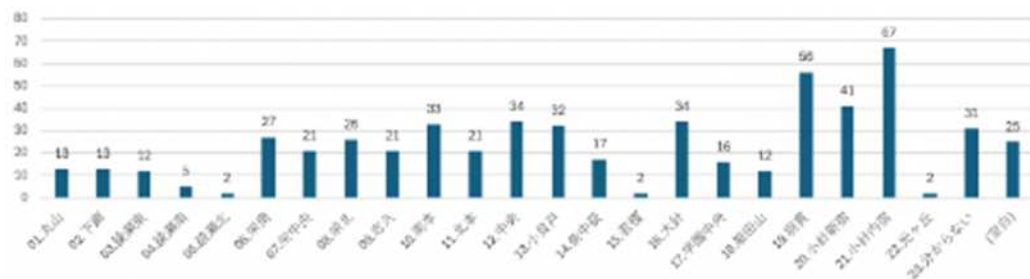
3～4割の利用率の地区が多い。丸山、綾瀬東は10%台と低迷。

	01.丸山	02.下郷	03.綾瀬東	04.綾瀬南	05.綾瀬北	06.栄南	07.栄中央	08.栄北
1. ある（年1回以上利用する方）	15%	38%	17%	40%	50%	33%	52%	35%
2. ない	85%	62%	75%	60%	50%	67%	48%	65%
(空白)	0%	0%	8%	0%	0%	0%	0%	0%
総計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

	09.志久	10.南本	11.北本	12.中央	13.小貝戸	14.柴中荻	15.若榎	16.大針
1. ある（年1回以上利用する方）	48%	33%	43%	38%	38%	24%	0%	24%
2. ない	52%	61%	52%	59%	59%	71%	100%	76%
(空白)	0%	6%	5%	3%	3%	6%	0%	0%
総計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

	17.学園中央	18.細田山	19.羽貫	20.小針新宿	21.小針内宿	22.光ヶ丘	23.分からない	(空白)	総計
1. ある（年1回以上利用する方）	25%	42%	30%	39%	30%	50%	16%	36%	33%
2. ない	75%	50%	66%	56%	70%	50%	77%	56%	64%
(空白)	0%	8%	4%	5%	0%	0%	6%	8%	3%
総計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

参考) 1-4. 行政区



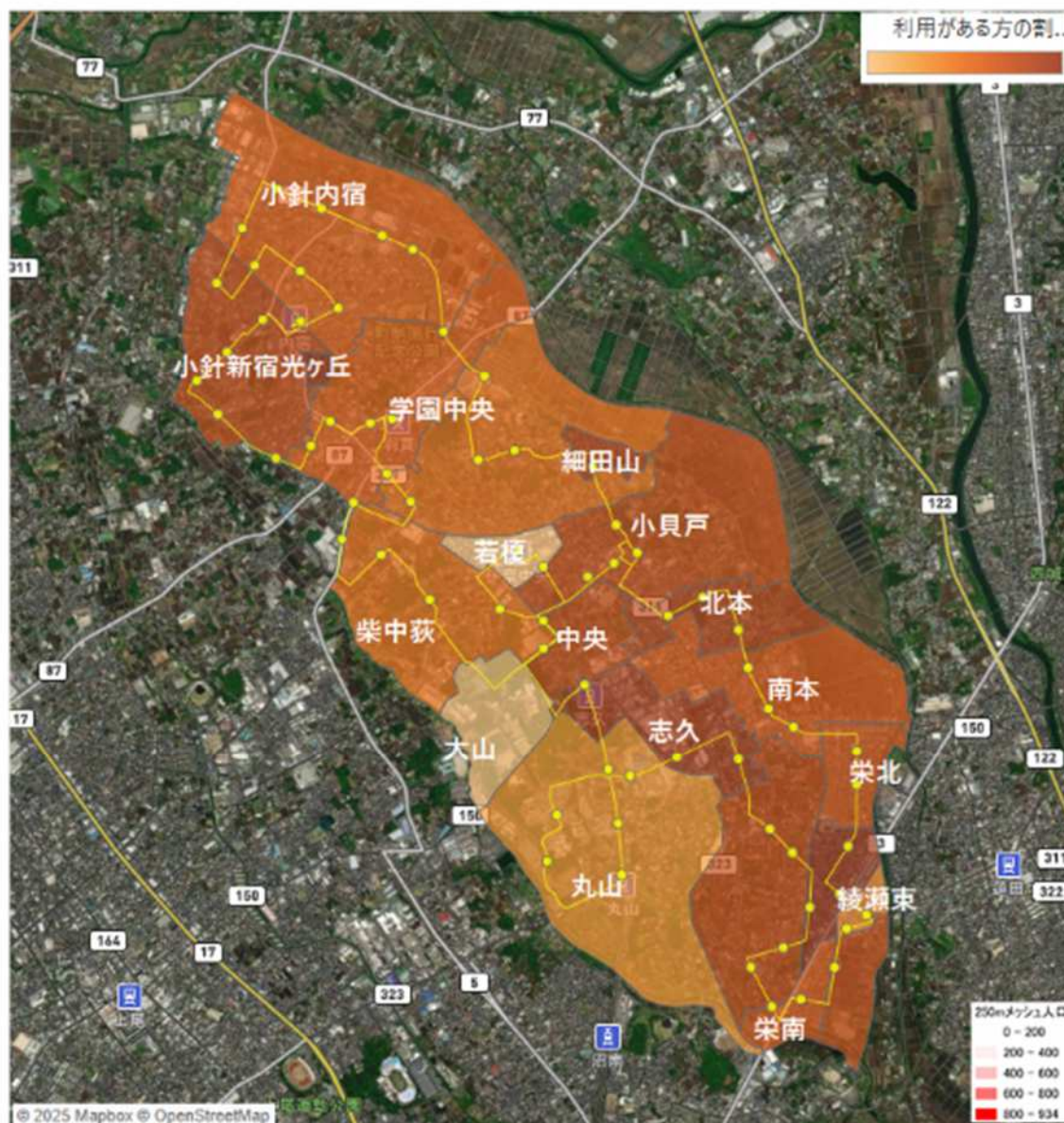
★ 回答数が少ないため参考値
※最右の総計は、行の合計の全体に対する割合

2. 4 アンケート結果/いなまるに関して

問4-2. いなまるを利用しているか・地区別（地図）

3～4割の利用率の地区が多い。丸山、綾瀬東は10%台と低迷。

行政区	(空白)	1. ある	2. ない
01.丸山	0%	15%	85%
02.下郷	0%	38%	62%
03.綾瀬東	8%	17%	75%
04.綾瀬南	0%	40%	60%
05.綾瀬北	0%	50%	50%
06.栄南	0%	33%	67%
07.栄中央	0%	52%	48%
08.栄北	0%	35%	65%
09.志久	0%	48%	52%
10.南本	6%	33%	61%
11.北本	5%	43%	52%
12.中央	3%	38%	59%
13.小貝戸	3%	38%	59%
14.柴中荻	6%	24%	71%
15.若榎	0%	0%	100%
16.大針	0%	24%	76%
17.学園中央	0%	25%	75%
18.細田山	8%	42%	50%
19.羽貫	4%	30%	66%
20.小針新宿	5%	39%	56%
21.小針内宿	0%	30%	70%
22.光ヶ丘	0%	50%	50%
23.分からない	6%	16%	77%
(空白)	8%	36%	56%



2. 5 アンケート結果/いなまる利用者について

いなまる利用者に対して、利用頻度等を調査

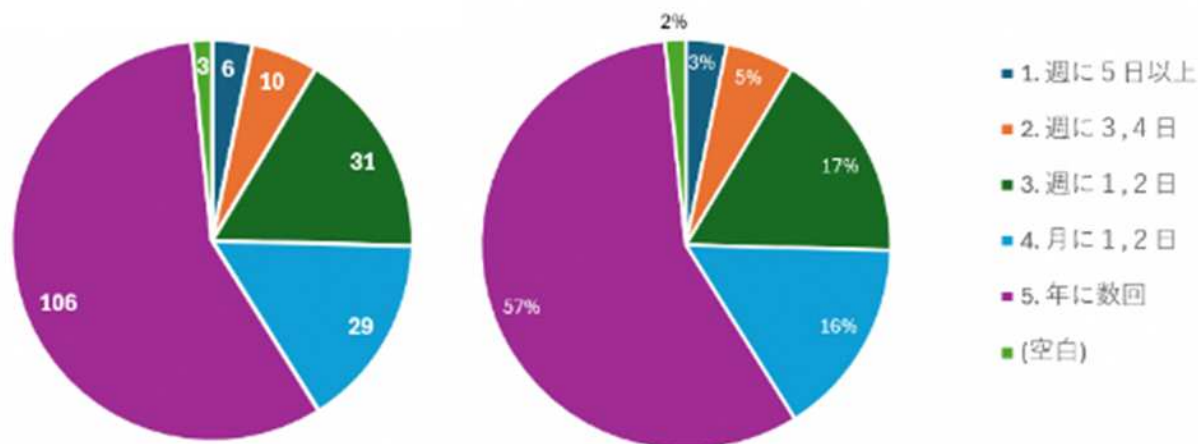
＜サマリー＞

- ・利用頻度は年に数回が大半。一方、高齢者は利用頻度の高い人が多い傾向。
- ・利用時間帯は午前中に偏る（ライドデータと同様の傾向）。
- ・商業施設、医療機関、総合センター、役場を目的地とする場合が多い。
- ・運行本数、逆回りの便がないことをに関する不満が多い。

2. 5 アンケート結果/いなまる利用者について

問5-1. いなまるの利用頻度

利用の大半が年に数回であり、週に数回利用するのは27%。



問5-2. いなまるの利用頻度・年代別

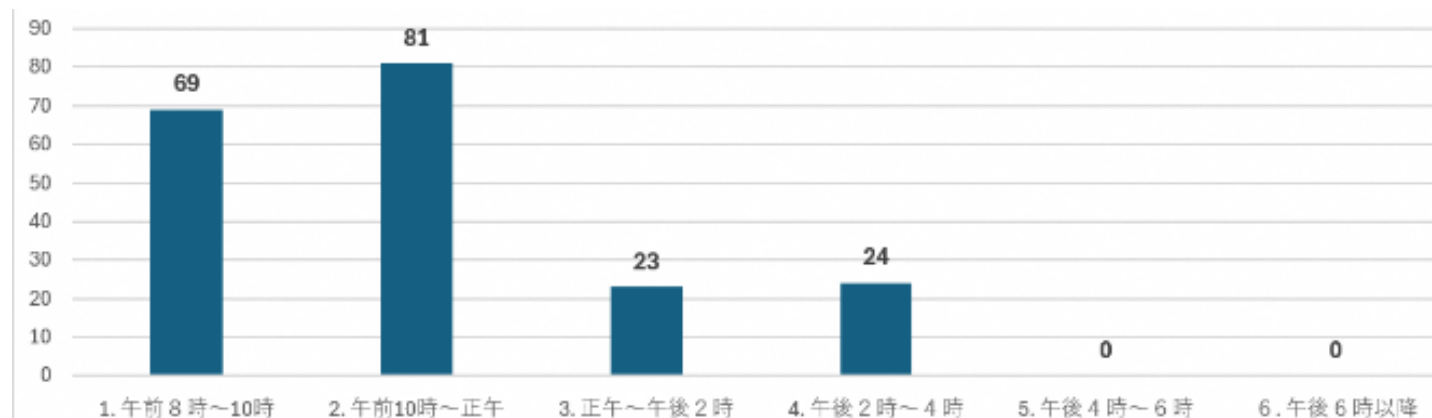
高齢になるほど利用頻度が高くなり、いなまるが高齢者の日常的な移動に利用されていると言える。

	1.10歳代	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代	8.80歳代以上	総計
1. 週に5日以上	0%	0%	0%	0%	0%	0%	8%	6%	3%
2. 週に3,4日	0%	0%	0%	0%	0%	4%	10%	10%	5%
3. 週に1,2日	0%	0%	0%	7%	3%	13%	23%	35%	17%
4. 月に1,2日	0%	0%	24%	7%	3%	17%	21%	22%	16%
5. 年に数回	100%	100%	76%	87%	94%	67%	38%	27%	58%
総計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

2. 5 アンケート結果/いなまる利用者について

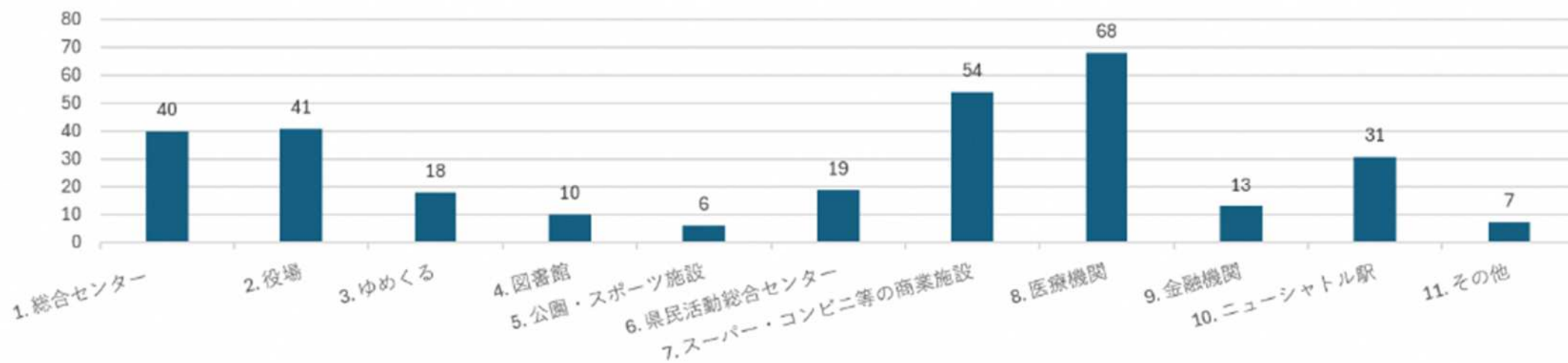
問 5－2. いなまるの主な利用時間帯

午前中の利用が多い。



問 5－3. いなまるの主な利用場所・目的（複数回答）

町内で頻繁にでかけるところ（問 2）と比較して、医療機関、総合センター、役場が多い。



2. 5 アンケート結果/いなまる利用者について

問5-3. いなまるの主な利用場所（複数回答）・目的・年代別

70歳代以上になると、総合センター、商業施設、医療機関への利用が中心となる。

40歳代、50歳代では、ニューシャトルの駅への利用も比較的割合が高い。

	1.10歳代	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代	8.80歳代以上
1. 総合センター		1	1	1	2	3	10	22
2. 役場		1	5	2	4	7	9	13
3. ゆめくる			1		2	4	5	6
4. 図書館			1			1	3	5
5. 公園・スポーツ施設					3		2	1
6. 県民活動総合センター			3	2	2	5	5	2
7. スーパー・コンビニ等の商業施設	1		6	3	7	4	15	18
8. 医療機関		1	4	1	11	7	19	25
9. 金融機関						1	4	8
10. ニューシャトル駅	2	1	2	4	8	3	7	4

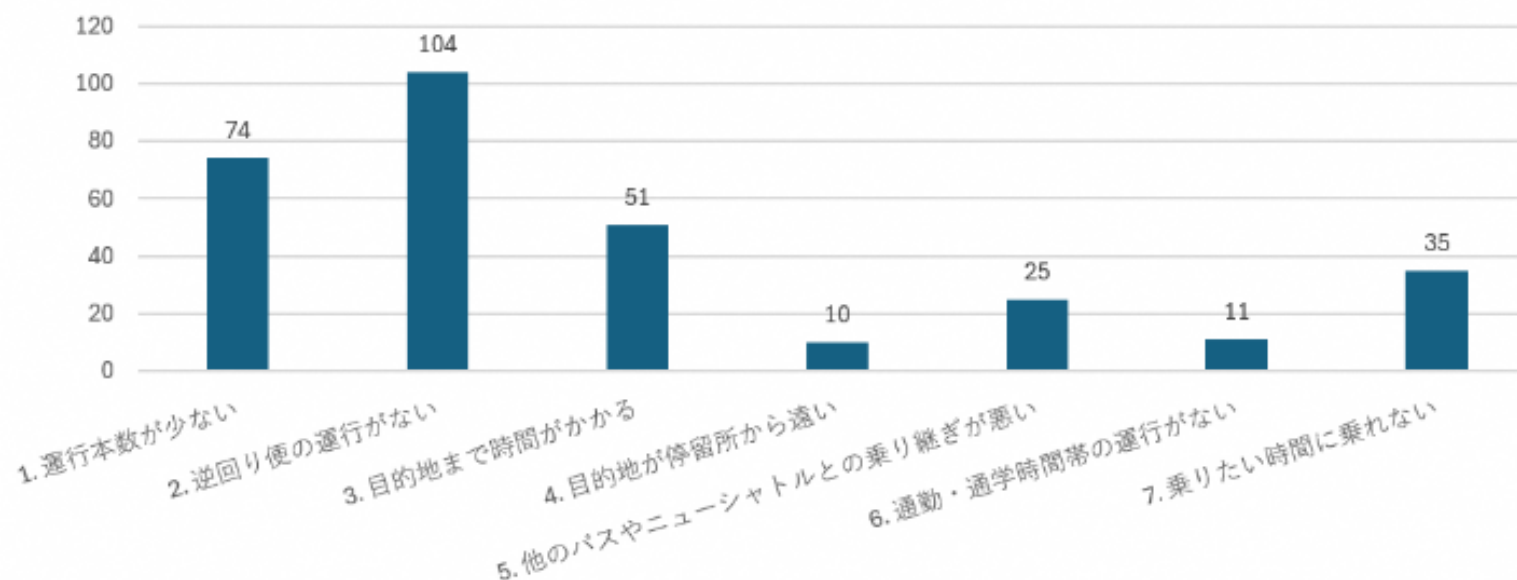
その他の回答：蓮田駅（2）、上尾駅（2）、北上尾駅、桶川駅、駅、色彩館、友人宅 ※記載なきものは回答数1

2. 5 アンケート結果/いなまる利用者について

問5－4. いなまるの不満

回答対象者185人に対し、その他を除いて321件の不満点が挙がり、回答者は複数の不満を頂いている状況。不満の中でも、特に運行本数、逆回りの便に関する不満が多く、「乗りたいときに、乗りたい方向の便がない」状況と言える。

また、自由回答では、11件中3件が役場へのアクセス、上尾駅・北上尾駅・蓮田駅といった駅へのアクセスに関する不満が2件ある。



自由記述概要：役場へのアクセス改善（3件）、上尾駅・北上尾駅・蓮田駅といった駅へのアクセス改善（2件）、乗り換えの手間（1件）等

2. 5 アンケート結果/いなまる利用者について

参考) 老人福祉センター年齢別・男女別利用者一覧表

いなまるの目的地として総合センターを挙げている層の傾向（70歳代以上が多い）と同傾向。

老人福祉センター年齢別・男女別利用者一覧表

令和6年度

年代	男女別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
町外	男	3	0	0	0	0	1	0	0	4
	女	1	1	0	2	2	2	1	0	9
64歳以下	男	18	23	23	12	25	21	14	19	155
	女	39	56	41	46	40	26	45	30	323
65～69歳	男	63	72	56	55	58	49	54	63	470
	女	16	28	24	20	22	23	37	37	207
70～74歳	男	91	109	96	77	84	63	66	65	651
	女	57	60	59	65	67	66	72	76	522
75～79歳	男	152	157	155	150	157	157	184	172	1,284
	女	171	190	215	212	205	174	187	164	1,518
80～84歳	男	269	298	280	299	278	271	268	264	2,227
	女	196	233	245	276	236	231	238	202	1,857
85歳以上	男	119	128	136	133	136	146	154	141	1,093
	女	185	209	185	187	167	138	187	142	1,400
総計	男	715	787	746	726	738	708	740	724	5,884
	女	685	777	769	808	739	660	767	651	5,836
	合計	1,380	1,564	1,515	1,534	1,477	1,368	1,507	1,375	11,720

令和6年度

年代	男女別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
町外	男	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
	女	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
64歳以下	男	1%	1%	2%	1%	2%	2%	1%	1%	1%
	女	3%	4%	3%	3%	3%	2%	3%	2%	3%
65～69歳	男	5%	5%	4%	4%	4%	4%	4%	5%	4%
	女	1%	2%	2%	1%	1%	2%	2%	3%	2%
70～74歳	男	7%	7%	6%	5%	6%	5%	4%	5%	6%
	女	4%	4%	4%	4%	5%	5%	5%	6%	4%
75～79歳	男	11%	10%	10%	10%	11%	11%	12%	13%	11%
	女	12%	12%	14%	14%	14%	13%	12%	12%	13%
80～84歳	男	18%	18%	18%	19%	19%	20%	18%	19%	19%
	女	14%	15%	16%	18%	16%	17%	16%	15%	16%
85歳以上	男	9%	8%	9%	9%	9%	11%	10%	10%	9%
	女	13%	13%	12%	12%	11%	10%	12%	10%	12%
総計	男	52%	50%	49%	47%	50%	52%	49%	53%	50%
	女	48%	50%	51%	53%	50%	48%	51%	47%	50%
	合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	1

2. 6 アンケート結果/いなまる非利用者について

いなまるを利用しない人に対して、その理由、将来の利用意向を調査

<サマリー>

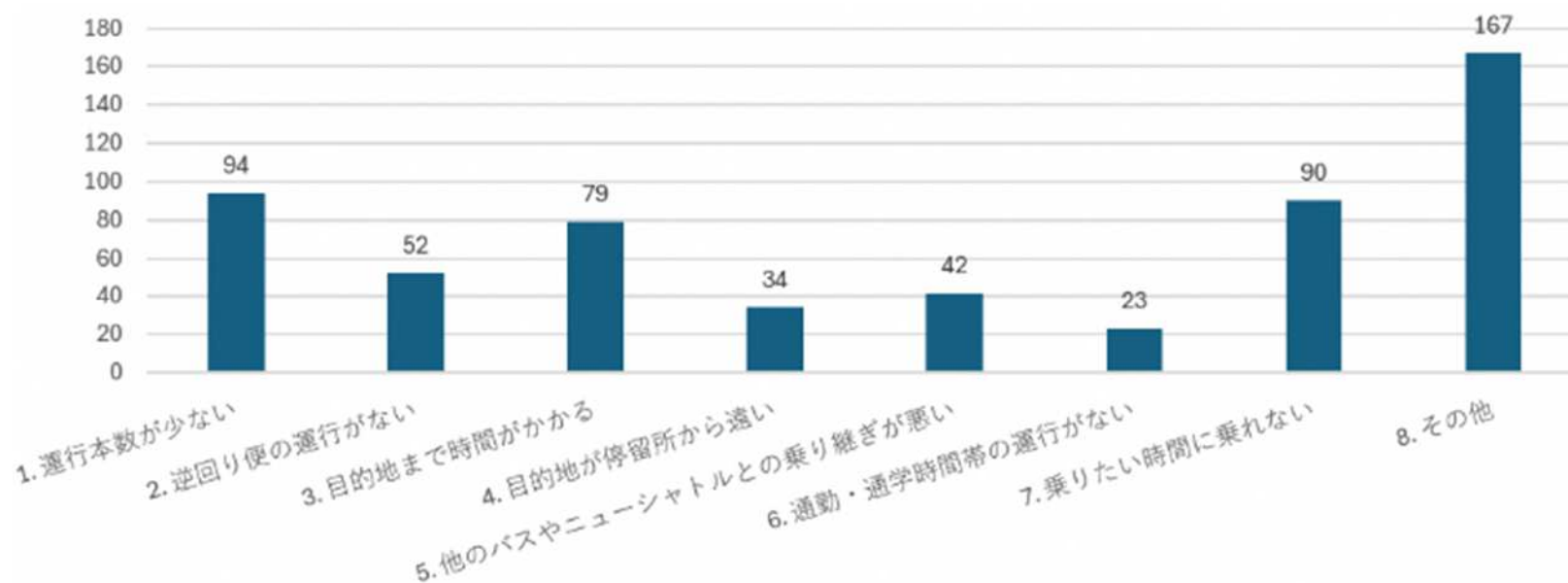
- ・乗りたい時間に乗れない（含む、運行本数）、時間がかかるという理由で利用しない人が多い。自由記述では、自家用車等の利用を理由に挙げる人が多い。
- ・高齢者になるほど、いなまるを将来利用すると回答する傾向が強い。

2. 6 アンケート結果/いなまる非利用者について

問 6 - 1. いなまるを利用しない理由

運行本数が少ない、時間がかかる、乗りたい時間に乗れないという回答が多く、自家用車と比較して不満が出やすい項目に関する回答が多い。

また、その他の回答に関しては、通常、自家用車・自転車を利用しており、利用する必要がないというものが多く、利用する必要がない層が利用していないことが分かる。



自由記述概要：自家用車・自転車利用（118件）、運行ルートが合わない（21件）、利用する必要がない（18件）

2. 6 アンケート結果/いなまる非利用者について

問 6 - 2. いなまるを将来利用する予定

60歳代までは分からないという回答が約半数を占める一方、70歳代は非利用者でも将来いなまるを利用するとの回答が約4割。80歳代以上は、既に利用意向のある方は利用を開始していると考えられ、利用意向が低下している。

	1.10歳代	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代	8.80歳代以上	総計
1. 利用する	4%	8%	15%	15%	33%	18%	37%	26%	23%
2. 利用しないと思う	43%	42%	37%	32%	11%	24%	21%	26%	26%
3. 分からない (空白)	52%	50%	44%	48%	54%	53%	37%	39%	48%
合計	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%

2. 7 アンケート結果/いなまるの改善点

いなまるの改善点について、取組、経費負担の在り方を調査

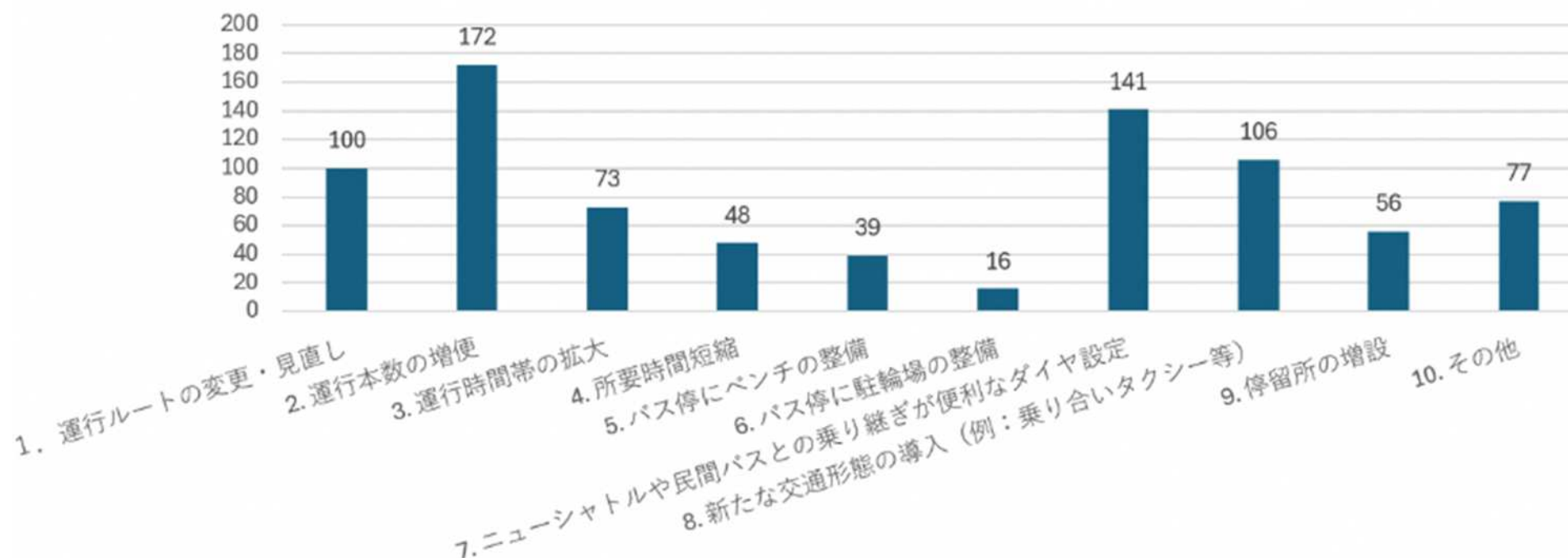
＜サマリー＞

- ・ルート、ダイヤ、本数に関する改善を期待する声が多い。
- ・ニューシャトル・民間バス路線等との乗り継ぎの要望も高い。
- ・新たな交通形態の導入を期待する声も多い。
- ・運行経費増を賄うためには、利用者の負担増を良しとする回答が多い。
- ・運賃の許容額は200円が非常に多い。

2. 7アンケート結果/いなまるの改善点

問7. いなまるについて、今後どのような取組を行えば利用するか

ルート、ダイヤ、本数に関するものは自由記述を含め（以下、同じ）293件（うち、21件は自由記述）。ニューシャトルや民間バス路線等との乗継に関するものが153件（うち、12件は自由記述）。新たな交通形態の導入が106件と上位。

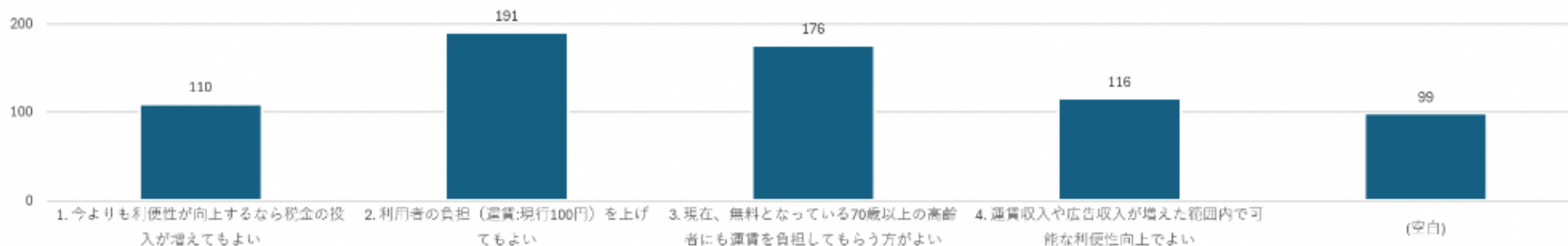


自由記述概要：逆回り（12件）、ルート・ダイヤの改善（9件）、JR・ニューシャトル関連（12件）、廃止（9件）等

2. 7 アンケート結果/いなまるの改善点

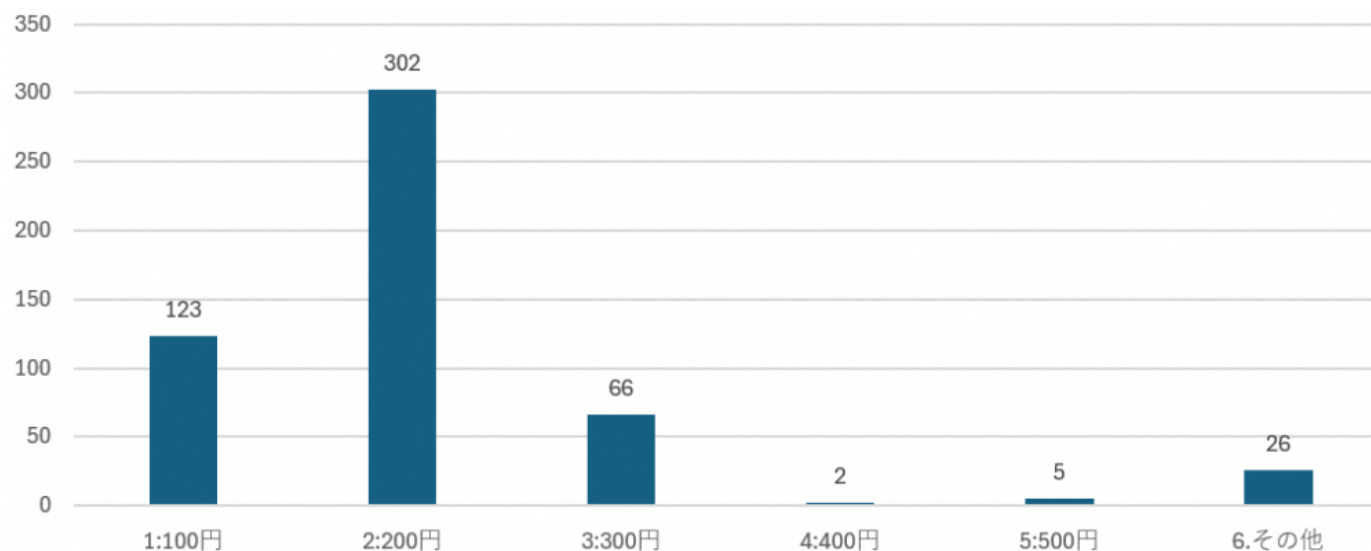
問 8. いなまるの運行経費増加への対応策（複数回答）

利用者負担の増加について約5割の賛成があり、運賃収入等・税金投入の順。



問 9. 運賃の許容額

200円という回答が最も多く、次いで100円。自由記述に距離別運賃の希望が5件あるが、少数派。



2. 8 アンケート結果/免許返納意向・ご意見

いなまるの利便性が向上した場合の免許返納意向、地域公共交通へのご意見を調査

<サマリー>

- ・いなまるの利便性が向上した場合の免許返納意向は強い。
- ・地域公共交通へのご意見は多様であるが、JRへの接続関連、バス停の増設、逆回りの運行をもとめる声が多い。

2. 8 アンケート結果/免許返納意向・ご意見

問 1 0. いなまるの利便性が向上した場合の免許返納意向

40歳代以上において、いなまるの利便性が向上した場合の免許返納意向は強い。

	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳代	8.80歳代以上
1.ある	58%	46%	68%	79%	63%	67%	70%
2.ない	42%	54%	32%	21%	37%	33%	30%

問 1 1. 「地域公共交通」に関するご意見・ご要望

204件の多様な意見がある。主なものは下記の通りで、ここまでの項目で不満、改善点として出てきた意見と同様の傾向であるが、バス停の増設を希望する意見も多い。

・逆回りの運行の希望・・・27件

⇒往路又は復路は乗換せずに目的地（伊奈病院、役場等）に行けるが、反対は不可であるため。

⇒往路か復路のどちらかが非常に時間がかかるため（前項の理由及び循環路線の始終着に近いバス停から利用する場合に顕著）

・バス停の増設の希望・・・19件

⇒ユニクス、ヤオコー、医療機関、金融機関、商業施設への増設希望

⇒高齢者にとってはバス停の間隔が広いので増設を希望

・増便の希望・・・15件（うち、3件は昼時間帯の増便を希望）

・南北一体運行・・・7件

⇒乗換えの解消

・JR駅への乗り入れ・・・38件

⇒北上尾駅、上尾駅、蓮田駅、桶川駅へのルート我希望

・タクシー券、予約制デマンドバスに関するもの 24件

⇒タクシー又は予約制乗合交通への要望

・いなまる運行への感謝・・・10件

※個別の回答は別紙「自由記述一覧」を参照

2. 9 アンケート結果/エグゼクティブサマリー

- ・大多数が自家用車へのアクセスが可能であり、利用も多い。
- ・いなまるの認知度は非常に高い
- ・高齢になればいなまるの利用意向、利用傾向が強まる。
- ・いなまるに不満・改善点は、利用者・非利用者に関わらず、逆回りの運行、増便、バス停の増設、増便、ニューシャトルとの接続、町外のJR駅への乗り入れを求める声が多い。
- ・いなまるの運賃は利便性の向上を前提に200円程度まで値上げが許容。
- ・スマートフォンは高齢者でも比較的インターネットも含め利用している方が多い。